

第二十一回帝國議會 傳染病豫防法中改正法律案委員會會議錄(速記)第三回

會議

明治三十八年二月十七日午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

長 晴登君

山根

正次君

鈴木

友治郎君

澤田 耕治郎君

愛澤

寧堅君

福島

美之助君

淺野 順平君

出席政府委員左ノ如シ

內務省衛生局長 窪田靜太郎君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

內務省衛生局防疫課長 野田 忠廣君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

傳染病豫防法中改正法律案

○委員長長晴登君 是ヨリ開會致シマス

○鈴木友治郎君 歐羅巴ニ於テ、癩病ニ關スル特種ノ施設方法ガ立ッテ居ルト云フコトデアルガ、ソレハ主トシテ慈善的ニ出來テ居ルモノデアラウカ、又ハ國ノ行政上ノコト、シテ、法ガ立ッテアルモノデアラウカ、其邊ノコトヲ、參考ノタメニ伺ヒタイと思ヒマス

○內務技師野田忠廣君 獨逸ニ於テハ、癩病ハ他ノ急性傳染病ト共ニ、傳染病豫防法中ニ規定シテアリマスノデ、昨日山根委員カラ御話ニナッタ通デアリマス、併ナガラ獨逸ノ豫防法ノ仕組ニ付イテ、大體申上ゲタイと思ヒマスガ、獨逸ハ御承知ノ通、國牀ガ我國トハ異ッテ、多クノ聯邦ガ纏ッテ獨逸帝國ガ出來タノデアリマシテ、獨逸帝國デ制定シテアリマス傳染病豫防法ハ、主トシテ重モニ內國ニ存在シマセヌ病氣ヲ集メテアリマス、詰リ外來ノ病氣ヲ防グコトヲ主トシテ居リマス、千九百年六月ニ、現行ノ規則ハ出來テ居リマシテ、其中ニ法律デ極メテアルハ、六種デアリマス、第一ガ癩病、次ガ亞細亞虎列拉、發疹空扶斯、黃熱、「ベスト」、痘瘡、何レモ獨逸國內ニハ稀デアリマスガ、主トシテ外來ノ病氣ヲ防グ積リデ、六種ノ病氣ヲ極メタノデアリマス、尙昨日山根委員ノ御話ニ、獨逸ノ豫防法ハ第一ニ癩病ガ規定シテアル、餘程重キヲ置イデアルト云フコトデアリマスガ、是ガ第一ニ書イタルノハ、ABC順デアッテ「アウスザツ」ト申シマスカラ、サウナッテ居ル次第デアリマス、豫防上ノ規定ハ勿論、患者若クハ患者ノ病氣ノ疑ハシキモノ、居出ヲ規定シテアルノト、隔離ヲ規定シテアルノト、消毒スルコト、居出、隔離、消毒ノ三ツガ、主トナッテ居リマス、獨逸ニ於テハ、ソレノ病氣ニ向ッテ施行規則ト云フモノデ、細目ガ極メラレデアリマスノデ、一緒ニ居ッテモ、別段不都合ハ有リマセヌ、然ラバ特ニ癩病ニ付イテハ、ドウ云フ施設ヲシテ居ルカト申シマス、餘リ細カイ事ハ抜キマシテ、大體ヲ申上ゲマスガ、第一ニ施行規則ノ方デハ、居出ノ義務ヲ極メテゴザイマス、即チ第一診斷シタ醫者、第二ニハ戶主、第三ニハ患者ノ治療看護ニ從事シタ者、第四ニハ患者若クハ死者ノ住家ニ在リタル者、第五ニ死骸檢案ヲ行ッタ者、斯ウ云

フ順序デ、居出ノ義務ヲ負ハシテ居リマス、第二ニハ病氣檢診——前ニ御話シタ者カラ居出ガアレバ、先ヅ第一ニ官醫——官カラ命令ヲ受ケテ居リマス醫者ガ、現狀ニ就イテ病ノ性質、病症、原因等ヲ檢診スルコトニナッテ居ル、又全般ニ對スル豫防トシテハ、第一ノ原則ハ、隔離——疑ハシキ症狀ノアル者ハ、疑似症トシテ病氣ノ判定致シマスマデハ、眞症同様ニ取扱ハシテ居リマス、隔離ノ方法ニ付イテハ、癩患者ハ其癩患者ノ寢室デアルトカ、或ハ寢臺ト云フモノヲ特定スルコトカ、又特ニ許可サレタモノ、外ハ、其室ニ交通セヌヤウニスル、又患者ノ使用シタル總テノ器具、總テ專用ニシテ外ノ人ニ用サセナイ、又癩患者又ハ疑似患者ハ、公共ノ理髮所ノヤウナトコロニ入ルコトヲ許サナイ、尙著明ナル症候ヲ呈シテ居リマス患者——排泄物中癩菌微菌ヲ有シマス患者ハ、理髮店、劇場、其他之ニ類シマス場所ニ出入スルコトハ許サナイ、又公衆ノ用ニ供スル交通機關、即チ馬車トカ、市街鐵道等ニ乗車スルコトヲ禁ジテ居リマス其他小兒ノ保護トカ、或ハ健康者ニ接觸スルコトヲ止メテ居リマス、尙其他細カナコトニ就キマシテハ、各事項ニ付イテ、特ニ官醫ノ許可ヲ受クルト云フコトニシテゴザイマス、又自宅患者ヲ隔離シマス場合ニ、隔離ノ目的ニ必要ナル設備ガ、警察官吏ノ見ルトコロニ依リマシテ、不適當ト云フ場合ニハ、患者ヲ相等ノ收容所ニ入レシメ、又ハ適當ノ設備ヲナサシムルト云フコトニナッテ居リマス、ソレデ收容シマス場所、ソレカラ病院ト申シマスノガ、昨日山根君ノ申シマス通、露西亞ノ國境ニ近イ「メーメル」ト云フ所ニ、一ノ收容所ガ出來テ居リマス、「メーメル」ト云フ州ノ海岸ニゴザイマス、至ッテ設備ハ極ク少サイ病院デアリマス、現在ノ設備ハ、僅カニ男女各八名、即チ十六人ヲ入レルトコロノ設備ニナッテ居リマシテ、千九百年ノ末ノ現在ハ十二人、其病院ニ居リマシテ、サウシテ男子ハ或ハ木ヲ割リマストカ、又ハ農作等ノ仕事ヲサセ、女子ハ編物、其他適當ノ仕事ヲ授ケテゴザイマス、無論原則トシテハ、外出ヲ禁ジテゴザイマス、但シ外出ヲ請フ者ハ、特ニ院長ノ許可ヲ得テ許スコトニナッテ居リマス、斯ノ如キ規模ノ小ナル病院デゴザイマスカラ、費用ハ至ッテ少ナク、創立費僅カニ八万五千克、一年ノ經費ガ一万二千克、丁度一日一人ガ一克五十片ノ豫算ニナッテ居リマス、其病院ノ醫師ハ、其地方ノ州醫ト云フモノヲ囑托シテ居リマシテ、每週二回、患者ノ診察治療ニ從事シテ居リマス、サウシテ相當ノ報酬ヲ其州醫ニハ拂ッテ居リマス、ソレカラ規則ハ絕對ニ病院ニ入レルト云フ規則デゴザイマセヌカラ、自宅ニ警察官署ノ許可ヲ得テ置クコトガ出來マス、ソレニ就イテハ、無論警察官吏、ソレカラ官醫ハ、是ナラ隔離ガ十分ダト認メタ場合デナレバ、許可ハゴザイマセヌ、現ニ數年前吾々が彼ノ地ニ居リマシタ時ニ、其種類ノ患者ガ伯林ニ三名、漢堡ニ十名、許可ヲ得テ自宅治療ヲシテ居ルモノガアリマシタ、元來獨逸ニハ斯ノ如キ癩病患者ハ至ッテ少ナクアリマシテ、現在アリマスルトコロノ多數ハ、ヤハリ露西亞方面カラ入込シテ來ル云フコトヲ、獨逸ノ人々ハ云フテ居リマス、畢竟患者ノ少數デアリマス故ニ、其處置モ容易ク出來マスルシ、又ソレニ向ッテ費ヤシマスル費用モ少ナクテ済ンデ居リマス、斯クノ如ク患者ガ少數デゴザイマスカラ、私ノ記憶スルトコロニ於キマシテ

ハ、獨逸ニ於テハ、其他ノ慈善事業トシテ、特ニ癩病ヲ院ヲ置カネバナラヌト云フ程ノコトハ、現在ニ於テハゴザイマセス、尙唯今ノ歐羅巴ト云フ御話モゴザイマセタガ、先刻御手許へ御廻シ申シ置キマシタ、布哇ノ例ヲ簡單ニ申上ケマス、布哇ハ國會ノ決議ヲ經マシテ、癩病ノ取締規則ヲ制定シテ居リマス、其豫防ノ大要ヲ申マスト、衛生局長ハ癩病ノ患者ニ對シマシテハ、布哇ノ各土地ニ病院ヲ設立シマシテ、輕症患者ハ布哇ノ本島ノ病院ニ收容シマシテ、治療スル制度ニナッテ居リマス、到底治療ノ望ミモナク、病毒散漫ノ虞アリマスモノハ、山根君ノ御話ノアリマシタル如ク、「モロカイ」ト云フ島ニ移シマシテ、其隔離所デ、修身國費ヲ以テ養フコトニシテアリマス、勿論其中デ相當ノ業ニ就ク者ハ、男子ハ勞働、女子ハソレ相當ノ職業ヲサセテ置キマスツウデゴザイマス、又一日此「モロカイ」島ニ隔離收容サレマシタルコロノ患者ハ、規則トシテハ如何ナル事情ガアリマシテモ、他ニ出スコトヲ許シマセヌ、現ニ我同胞デモ、一兩年前デゴザイマシタガ、二人ガソコニ入院シテ、非常ニ歸國ヲ迫ッテ居ルモノガアリマスガ、其國ノ規則トシテモ、外ハ出スコトヲ許シマセヌ、詰リ重症ト輕症ト別ケマシテ、重症ノ方ハ「モロカイ」島デ終身隔離、輕症ノ方ハ各地ニ、國デ病院ヲ造ッテ、其病院デ收容スルコトニナッテ居リマス、其他歐洲ノ他ノ諸國ニ於キマシテノ事柄ハ、實ハ十分調査モ致シテ居リマセヌデゴザイマスガ、唯今ノ御質問ニナリマシタル如ク、此慈善家ノ事業トシマシテ、患者ヲ收容治療シテ居リマス所ハ、所々ニアルヤウニ記憶ハ致シテ居リマスガ、確タルコトハ、唯今御答致シ兼マス

○鈴木友治郎君 是癩患者ノ統計ヲ示サレマシタガ、是ハ其後續イテ調査ニナッテ居ルノデゴザイマスガ、唯此三十二年ニ調査ニナッタケデ、終ッテ居ルノデアリマスカ

○内務省技師野田忠廣君 癩病患者ノ數ヲ調査致シマスルコトハ、豫防法ヲ制定致シマス上ニ、最モ參考ニナリマスル事柄デゴザイマス、是マデ内務省ニ於キマシテ、調査致シマシタルコトハ、一回ゴザイマス、唯今御手許ニ差上ケマシタルハ、第二回目ノ調査ニ係リマスルコトコロノ表デゴザイマス、勿論此患者數ヲ調べマスコトモ、ナカク容易ノ事業デゴザイマセヌ、一ツ其數ヲ取調ベタ數ニ於テ、必ズ漏レノアルコトハ、疑イナイノデゴザイマス、ソレ故ニ警察官ノ手デ——人ノ名譽ニ關係シマスルコトデゴザイマスガ、成ベク秘密ニ調査致サセマシタガ、其以後ニ於キマシテモ、尙正確ナル數ヲ取リタイト云フ希望ハゴザイマスガ、其調査ノ方法モ、唯今御話ノ通、警察官吏ノ手ヲ經マシテ、調査スルト致シマス、ヤハリ唯今御參考ニ御廻ハシ致シマシタル表ト、大ナル違ハナイと思ヒマス、併ナガラ、癩病ニ就キマシテハ、各地方ノ狀況ヲ調べマスル必要カラ、毎事地方長官會議ノアリマスル場合カ、又ハ二三年前ヨリハ、警部長會議ト云フモノヲ開キマス、其警部長會議ノ席等ニ於テ、各府縣ノ當局者ニ注意ヲ促ガシマシテ、癩病ニ付イテ、若シ變タ事ガアルナラ、調査シテ報告スルヤウニ云フコトヲ、注意シテ置キマシタ次第デゴザイマス、患者數ノ統計ハ、唯今ソレ以外ニ、精確ナル統計ハ調べテ居リマセヌ

○鈴木友治郎君 段々ノ御注意デ、一回ノ調査モ出來タト云フコトデゴザイマスガ、其調査ノ結果デハ、一回ノ時ヨリハ二回ノ時ノ方ガ、定メテ精確ダラウト思ハレマスガ、併シ其數ノ上ニ於テハ、ドウ云フ風ニナッテ居リマスガ、一回ノ表ヲ見ルコトガ出來マセヌデ、遺憾ニ思ヒマスガ、其邊ハ大體ドシテ割合ニナッテ居リマスガ、殖エテ居リマスガ、減ッテ

居リマスガ

○内務技師野田忠廣君 第二回ノ調査ヲ第一回ト比較シマス、増加シテ居リマス唯今確カナ數ハ記憶致シマセヌガ、二萬八千内外ト記憶シテ居リマス

○委員長長晴登君 其原因ハ、政府委員ノ方デ認めタル所デハ、調査ガ行居イタメニ増加シタルデ、實際ノ病人ガ多クナッタト云フヤウナ傾カラ、來タモノデハナイノデスカ

○内務技師野田忠廣君 吾々ノ考ヘマスルコロデハ、無論今日ノ有様デゴザイマスカラ、取締ナキ有様ニ置キマスレバ、病氣ノ傳播スルコトハ、理窟トシテモサウ考ヘラレマスケレドモ、本病ハ慢性ノ傳染病デアリマシテ、他ノ急性ノ傳染病ノ如ク、劇シク蔓延致シマセヌ、又各地方ノ狀況ヲ見マスノニ、先刻來諸君ノ御話ノ如ク、幸ニ今日デハ此多數ノ患者ガ、割合ニ處々ノ局部ニ集マッテ呉レマス、溫泉場ノアリマス所ノ草津ニ集マッテ居ルコトカ、神社佛閣ノアル所ニ集合シテ居ルコトカ、又郡村ニ這入ッテ癩系統ノ家トカ、癩系統ノアリマス町ハ、自然ト人ガ其處ニ交通スルコトヲ、憚ルヤウナ有様ニナッテ居リマス、サウ云フ一部分ニ於テハ、自然ニ交通ヲ遮斷セラレテ居ルヤウナ場所モアリマス、何分調査ガ——素人ノ手ヲ經テ、近傍ノ噂ヲ聞クトカ、或ハ世評ヲ聞クトカ、現ニ患者ヲ素人ノ眼デ見テ調査シタルト云フノデゴザイマスガ、無論其調査ノ方法ハ、不精確デアリマセウ、僅カ四五年前ニ増加ガアッデモ、其三年ノ間ニ特ニ殖エテ居ルト認めルコトハ、ムヅカシカラウト思ヒマス

○委員長長晴登君 如何デスカ、大體御質問ノ點ガナケレバ、議事ニ移リマス

○愛澤寧堅君 私共ハ別ニゴザイマセヌ

○委員長長晴登君 ソレデハ是ヨリ議事ニ移リマスガ、其前ニ當ッテ、一ツ先決問題トシテ、諸君ニ御諮リ致シテ見タイト云フ考ガゴザイマス、ソレハドウデアアルカト云フト、此傳染病ノ豫防法ノ改正ト云フモノハ、殆ド斯道ノ人ノ輿論トナッテ居ッテ、既ニ中央衛生會ニ於キマシテモ、決定シタル案モアルヤウナ次第デゴザイマス、サウ云フ具合ニ斯道ノ人ノ定メタルコトコトアリ、ソレニ對シテハ提案者ノ特ニ意見ヲ有ッテ出シタルコロモアリ、又殆ド同一ニ出來テ居ルヤウナ風ニナッテ居リマシテ、其違ッテ居ルコトコトハ、ドウデアアルカト云フト、第一ニ癩病ト云フモノヲ、此傳染病ヲ豫防スルノニ加ヘヤウト云フコト、第二ニハ鼠ノ買上ヲ、從來市町村費デヤッテ居ッテ、中央衛生會中デモ、市町村費トシテアルノヲ、府縣費ニ移サウト云フコト、ソレカラ火葬——正法トカ變法トカ——警察ノ認可ヲ受ケレバ、土葬モ出來ルト云フコト、一ツノ變法ヲ除イテ、當リ前ノ法ニ極メル、此三點デケニ思ハレマス、而シテ此改正案ハ擴張區ガ廣クナッテ居リマスガ、之ヲ逐條審議トシタルバ、ナカク手間ガ取レルト云フヤウナ、私ハ考ヘ有チマシタ、就イテハ議事ノ進行上、此違ッテ居ル三點デケヲ、一ツ極メテ、其三點ノ極メモノヲ、一ツノ條件トシテ、整理委員ヲ立テ、此條項ト云フモノヲ極メタ方ガ、議事ノ進行上、非常ニ早クナリハシナイカト云フ考ヲ有ッテ居リマス、若シ之ニ御同意デアッタラバ、第一ニ此三點ニ付イテ、先決問題トシテ極メテ、サウシテソレガ極メタラバ、幾人カノ委員ヲ御相談ノ上デ選ンデ、此法文ノ整理ヲシテ、サウシテ議シタ方ガ、便宜カト思ヒマスガ、皆サソノ御意見ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○澤田耕治郎君 唯今ノ委員長ノ御注意ハ、サウシマス、其整理委員ト云フモノハ、

或ハ止メテシマウトカ、整理サストカ云フ……

○委員長長晴登君 スウ云フ譯デス、今申シマシタ三點ハ、此會議ニ於テ極メテ極ツタトコロデ、其極ツタモノハ動カスコトガ出來ナイ、其以上ノ調査委員ヲ設ケタ方ガ、早イダラウト云フ考デアリマス、此三點ハ即チ委員ニ任セズニ、此處デ先ニ極メテ、癩病ハ加ヘルカ加ヘナイカト云フ問題ト、鼠ノ買上ヲ府縣費ニスルカ、市町村費ニスルカ、ツレカラ埋葬ノ方法ニ付イテモ、制限スルカ制限シナイカ、此三ツヲ極メテ、ツレハ動カスコトカ出來ナイト云フ條件ノ下ニ、委員ニ付託シテ法文整理、所謂調査ヲシタ方ガ——調査ト云フ條、殆ド整理デセウト思ヒマス、サウ云フ事ヲシタ方ガ、便宜カト思ヒマス、各條項ニ付イテ議論ニナツテ居ルト、後戻ヤ何カシテ、随分混雜ヲ來シハセヌカト思ヒマス、宜シク御考ヲ……

○愛澤寧堅君 議論ノ要點ガツレダケスカラナ

○鈴木友治郎君 至極御尤ナ御議論ト思ヒマスガ、此傳染病豫防法ノ改正ハ、固ヨリ必要アルシ、殊ニ其改正案ノ提出ニナリマシテ、此場合ニ關スル方法トシテハ、唯今委員長ヨリ御述ノ通ノ仕方ハ、極メテ適當ト思ヒマス、左様ナ具合ニ願ヒタイト思ヒマス

○淺野順平君 整理委員ト云フ名ハ、不穩當ト思ヒマスカラ、是ハサウ云フ……

○山根正次君 此委員ナルモノガ、即チ其事ヲ極メテチヤアリマセヌガ、調査委員ト云フモノヲ、此カラ以上置クコトモ自由ナデアリマスガ、斯ウ云フ例ハアルノデスカ

○委員長長晴登君 ツレハアリマス

○山根正次君 サウスレバ、私ハツレニ異議ハナイ

○西村專太郎君 骨子ダケヲ極メテ置イテ、ツレニ戻ラヌヤウニシテ、法文ノ直スベキモノハ直ス、斯ウ云フコトハ、極メテ便利デスカ

○委員長長晴登君 御異議ガナケレバ其方法ニ——ツレナラバ左様ナ方法ヲ以テ議事ヲ進行致シマス

○淺野順平君 此中ノ癩病ト云フコトハ、私ハ昨日カラチヨット御尋ネ申シタコロカラ見ルト、此第一條ノ第二項ニ於テ規程シテアルカラ、此法律ニ基イテ、主務大臣ガ取締ノ方法ヲ極メテ云フコトニナツテ居リマスガ、此癩病ノ傳染病タルコトハ、今日ノ學理上、分ツテ居ルカモ知レマセヌケレドモ、今日ノ八種傳染病ノ如ク、急激ナモノデナク、昨日カラ皆サシノ御議論ノ通、最モ緩慢ナルトコロノモノデ、一生不治ノ病ト云ハレル如キモノト思フ、一時的ノ病氣ト混同シテ、豫防法ヲ規定スルコト云フコトハ、餘リ癩病患者ヲ取扱フ點ニ付イテハ、此規則ノ中デ隔離スルコトノ外、別ニ此規則ガ適用サレルコトガナイヤウナ譯ニナリマス、シテ見レバ此癩病患者ヲ豫防スルコト云フ點ハ、今政府ノ示サレタ案ガ宜イカ、他ニ又山根君ナドハ、方法ガアラウカ、此等ハ別ノ方法トシテ定メタ方ガ宜カラウト思フ、到底急激ナルトコロノ傳染病豫防法ノ中ニ、此慢性ニ屬スル病氣ノ豫防法ヲ、提出スルコト云フコトハ、餘リ其必要ヲ見ナイト思フノデス、ツレデ若シ癩病ナリ、又其他ニ類似ノ症ガアレバ、其他ニ付イテ、其病氣ニ依ツテ、取締方法ヲ設ケテ可ナリト考ヘル、今日此豫防法中ニ——八種傳染病豫防法中ニ入レルコトハ、餘リ面白クナイト思ヒマスカラ、私ハ此案ニ癩病ヲ入レルコト云フコトニ付イテハ、反對ヲ致

シマス

○山根正次君 私ハ別段ニ急性ノモノトシテ、此區別ヲシナクテモ、此中ニ入レテ置テモ差支ナイモノト考ヘルデス、何故カナレバ、此法律ニ依ツテ二項ニ云フ如ク、豫防撲滅ノ方法及特定事項ニ關スル規程ハ、悉ク内務大臣ガ後ニ於テ極メテデアリマスカラ、此傳染病中ニ加ヘテ居レバ、既ニ人々ガ今日ヨリウツルトコロノ病氣デアルト云フコトヲ、注意スルコトニモナルシ、ツレカラ其特定事項中、豫防撲滅ノ方法順序等ニ對シテハ、自ラ内務大臣ヨリ中央衛生會ニ諮詢シ、イロ／＼手數ヲ經テ、順序ヲ立ッテヤラル、事ト信ズルノデアリマス、故ニ決シテ之ヲ加ヘタト云フデ、差支ナイト思ヒマス、殊ニ癩病ガ増ストカ、滅ルトカ云フヤウナ事ノ、御質問モアリマシタガ、一人ニデモ此病氣ガウツルト云フコトニナリマスレバ、吾々ハ人道ニ訴ヘテモ、之ヲ早ク救フテヤルト云フコトノ、乃チ方法ガナケラネバナラス、一人デモ國民ガ此病氣ニ罹ラナハナスト云フコトニ努メナケレバナラヌト思ヒマス、ツレデ此癩病ト云フ其名ヲ加ヘテ置ケバ、内務大臣ニ於テモ、或ハ第一番ニウツル病デカラ、乞食ノ方カラドウシタラ宜カラウト云フヤウナ事ヲ、氣ヲ付ケルトカ、或ハ木賃宿、或ハ宿屋、或ハ病院下宿屋等ニ於テ、注意ヲ加ヘラル、ヤウニシ、或ハ又大家ノ金満家ナドノ所ニ居ルモノハ、隔離ノ方法ガ宜イカラ、之ヲヤルトカ云フ、重モナル順序ヲ立テテ前ニ於テモ、其順序ヲ示シテヤラレルヤウナコトニナリマシタラ、一人デモ病人ガ出來ヌヤウニナルダラウト思フ、昨日モ縷々理由書ニ申シマシタ如ク、壯丁ノ上ニ於テ、既ニ一年ニ平均五百八十八人モ出ルヤウナ、今日デゴザイマシテ、加之此病氣ハ慢性デアッデ、サウシテ五年乃至十年間ハ、之ニ罹ツデモ、生キテ居ルモノデアアルカラ、随分困難ナモノデアアル、其苦痛ト云フモノハ、名狀スベカラザルモノデアアルト思フ、之ニ感染シタラ、獨リ其人ノ面目ニ關係スルノミナラズ、其病氣ノタメニ非常ナ苦痛ヲ得ンケレバナラヌヤウナ事デアリマスカラ、帝國議會ニ於テ、ドウカ此事ヲ加ヘラレテ、サウシテ豫防方法ヲ立テラルヤウナコトニナリマシタラ、非常ナ國民ハ幸福ナコトト存シマスカラ、ドウカ之ヲ置クコトニハ、御賛成置ヲ願ヒタイノデアリマス

○鈴木友治郎君 山根君ノ人道上カラノ御議論ト云ヒ、御熱心ナル御希望ハ、實ニ感服ノ外ハアリマセヌガ、此方法ニシテ規定致シマスレバ、縣以下町村ノ負擔ト云フモノハ、或場合ニハ非常ニ増大スルヤウナ事ガアラウト思ヒマス、又現ニ癩病ヨリモ、恐ルベキ肺病若クハ花柳病ト云フヤウナモノモ、或ハ此中ニ加ヘネバナラヌヤウナ場合モ、其鈎合カラ見テモ、起ラウカト思ハレルニ、殊ニ此傳染病豫防法第一條ノ、即チ第二項ト云フカ、ツレニハ内務大臣ガ豫防方法ヲ施行ヲ、必要トスル場合ニハ、之ヲ指定スルコトガ出來ルト云フヤウナ事ガ、アルヤウナ場合デアッデ、既ニツレニ依ツテ、彼ノ肺病ノ如キモ、第一ハ盡ニ入レナケレバナラヌト云フヤウナ、規定ニナツテ居リマスカラ、今日ノ場合ハ、私ハ是ハ除カレタ方ガ、適當デアラウト思ヒマス、殊ニ之ヲ愈々入レルコト、ナレバ、非常ニ廣イ關係ヲ有ツテ居リマスカラ、市町村ノ負擔ノ上ニモ、關係ヲ及ボス重大ノ問題デアアル、モウ一ツハ、既ニ内務省ノ委員ヨリモ申サレマシタ如ク、ツレ／＼豫防ノ計畫モ立テ、居ラル、ヤウデアリマスカラ、或ハ他日提出者ノ御満足ニナルヤウナ命令、若クハ方法ヲ出サレデアラウ、ツレデ今日ハ之ヲ抜イテ置イタ方ガ、適當デアラウト思ヒマス

○委員長長晴登君 尙此場合、私が政府委員ニ御註文申シテ置キタイノハ、癩病ハ傳染病デアルカラ、豫防シナケレバナラヌ、人ノ嫌惡ナル病氣デアルカラ、相當ノ取締ヲシナケレバナラヌト云フコトニ付イテハ、殆ド一致シテ何人モ異議ハナイデアラウ、唯其方法ニ付イテガ、未決ノ問題デアル、又之ヲ實際行フニ付イテハ、金ガ要ルト云フヤウナコトカラ、種々ノ關係ガアルデアラウト思ヒマスガ、政府委員ヨリ參考トシテ聞クトコロニ依レバ、府縣費ヲ以テアルト云フヤウナ、意見ニナッテ居リ、山根サシノ傳染病豫防法改正案トスルモ、重モニ市町村費ニ依ルト云フヤウニナッテ居ル、是等ニ付イテモ、隨分討議ヲ盡サナケレバナラヌ問題ト思ヒマスガ、此場合、政府ハ之ヲ必要ト見ル、等閑ニ付シテ居ラス、政府ノ意見ガアルト云フコトデアレバ、其意見ヲ明カニシテ置イタ方が、之ヲ議スル上ニ於テ、參考ニナルト思ヒマス、其點ニ付イテ政府委員ノ御考ヲ、一應聞キマスレバ、ツレニ依ッテ吾々ノ考モ、出來テ來ル次第アリマス

○政府委員窪田靜太郎君 昨日申上ゲマシタ如クニ、癩病ノ豫防ト云フコトハ、政府ニ於テモ其必要ヲ感シテ居ル次第アリマス、決シテ之ヲ等閑ニ附シテ居ル次第デハアリマセヌ、既ニ數年前ヨリ調査ニ着手シテ、餘程進行シテ居リマスノデ、唯此慢性ノ傳染病ヲ、急性ノ傳染病ト同一ノ法律ヲ以テ、規定スルト云フコトハ出來マイト、云フ考ト、ツレカラ特別ノ方法ヲ、一ツ定メマスニ付イテハ、特別ナル法規ガ必要デアラウト思ヒマスノデ、ツレデハ昨日申述ベマシタヤウナ方法ヲ以テ、現今ノ精神病者ヲ處置スルガ如キ振合ニ基イテ、費用ハヤハリ府縣ノ負擔ト云フ方が、宜カラウト思ッテ居リマス、一方ニ於テハ責任者ヲ定メルト云フコトヲ根據トシテ、特別ノ法律ヲ設ケタイト云フ希望ヲ有ッテ居リマス、經費ニ關係致シマスカラ、唯今御約束ヲ致スコトハ出來マセヌ次第アリマスガ、成ベク調査ヲ進行シテ、早ク此豫防ノ方法ノ行ハレルトニ致シタイ積デ居リマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○山根正次君 私ハ鈴木君ニ御願ヒ致シテ置キマス、此豫防ヲ致スニ於テハ、市町村ニ於テモ、其他ニ於テモ、ナカ／＼金ガ要ルト云フ御話デゴザイマシタガ、私モ無論金ハ要ラウト思ヒマス、併シ此病人ヲ救済スルト云フ上ニ於テハ、又之ヲ防グト云フ上ニ於テハ、ドウシテモ金ハ要ルガ、國民ガ健康デアッテ、ツレデケマタ働クト云フコトニナリマス、即チ病人ガ少クナレバ、國民ノ負擔ハ漸ク減ジテ來ルデアアル、ツレノミナラズ、其費用ヲ澤山働イテ出スコトガ、健康ニナレバ出來ルデアリマスカラ、一時困難ヲ感ズルモ、後來ニ於テ此病氣ヲ撲滅シタ曉ニハ、大イニ得ルヤウニナルト思ヒマスノデ、傳染病豫防法ヲ實行シテ、今日ノ改正ヲ望ムノモ、完全ナル豫防方法ヲ調ベテ、此軍國ニ於テモ澤山ノ人が、病氣ニ罹ラヌヤウニスル、即チ大イニ之ヲ防グノ必要ガアル、故ニヤルノデ、金ハドウシテモ要ルコト、信ジマスガ、一時ノ負擔ハ困難デモ、後ニ得ル所ガ多イカラ、一時ノ負擔ヲ爲シテモ、ヤッデ貰ヒタイト云フ意デアリマス

○委員長長晴登君 此問題ニ付イテ、茲決シテ差支ナイカト思ヒマスカラ、第一ニ癩病ヲ傳染病豫防法中ノ中ニ加ヘルカ加ヘヌカニ付イテ、採決致シマス

○澤田耕治郎君 採決前ニ、チヨット政府委員ニ伺ヒマス、段々癩病ノ豫防法ニ付イテハ、着々御調ニナッテ居ル鹽梅デ、又山根サシノ御出シニナッテ居ル案ニ基イテアルト云フコトハ、後トノ實行ノ上ニ、餘程困難ガアルヤウニ承リマシタガ、果シテ困難デアリマ

スカ
○政府委員窪田靜太郎君 其精神ニ至ッテハ、山根委員ノ御精神ト、違フトコロハナイノデアリマス、先ヅ是ガ注意ヲ喚起スル云フコトニ付イテハ、何分ノ効力ハアルニ相違アリマセヌガ、又既ニ此問題ガ本會ニ山根サシカラ、御提出ニナッタルト云フコトヲ以テモ、世間ノ注意ヲ喚起スル効力ハ、既ニアッタルト思ヒマスガ、又其他種々ノ方法ヲ以テ、癩病ノ恐レベキコトヲ示スト云フコトハ、シナケレバナラヌト思ヒマス、ケレドモ此法規ニ加ヘルト云フコトハ、面白クアルマイト云フ見込デ、特別ノ法律案ヲ調査シテ、而シテ成ベク速ニ調査ヲ完結致シテ、實行ノ運ビニ至ルヤウニ致シタイト云フ希望ヲ有ッテ居ルデアリマス、

○澤田耕治郎君 尙御尋ネシマスガ、サウシマスルト急激ノヤツヲ防グトコロノ傳染病豫防法ニ加ヘルト、外ノ條項ヲ適用スルコトガ、何モナイカラ、別ノ法案ヲ拵ヘテ、調査ノ成リ次第、次ノ議會ニデモ提案スルト云フ御意見ト見テ、宜シウゴザイマスガ

○政府委員窪田靜太郎君 調査ハ成ベク速ニ進行スル積デゴザイマスガ、經費ノ關係モゴザイマスノデ、何時ト云フコトノ御約束ハ、致シ兼ねマスガ、豫防ノ必要ト云フコトハ、最モ必要ナ次第デゴザイマスカラ、成ベク速ニ之ガ實施ニ至ルト云フコトヲ、圖ル積デゴザイマス、此邊御承知ヲ……

○委員長長晴登君 尙此場合、私モチヨット意見ヲ述ベテ置キタウゴザイマスガ、一體山根サシノ御議論ノ所ハ、吾々ハ總テ同意デゴザイマス、併ナガラ此場合之ヲ傳染病ノ中ニ入レルト云フコトニ付イテハ、私ハ遺憾ナガラ反對センケレバナラヌ、何故カト云フナラバ、今日日本全國ノ傳染病ノ豫防ニ關シテ、病院ヲ設ケテ居ル、或ハ其設備ヲシテ居ルト云フモノハ、多クハ傳染病ニ對スル設備ノモノデ、是ハ一時ノ問題、此慢性ノモノニ對シテハ、一度收容スレバ、殆ドツレヲ動サヌト云フ位ノ、原則ノ下ニ極メナケレバナラヌト思ヒマスカラ、斯ウ云フモノヲ、今ノ傳染病院ニ入レテ置イテ、傳染病ガ殖エタナラバ、ツレヲ追出シテ、其跡ニ又病人ヲ入レルト云フヤウナコトハ、到底不可能ナコトデ、又實際嫌フト思フ、デ全然取締及其病院ノ設備ト云フモノハ、更ニセンケレバナラヌト考ヘル、サウスレバ、此等ノ病氣ノ者ノタメニ、市町村毎ニヤルト云フノハ、今ノ傳染病ノ豫防規則デゴザイマスカラ、之ニ對スルトコロノ設備ト云フモノハ、今日ニ於テ出來テ居ラヌノデカラ、之ヲ直チニ實行スルト云ヘバ、市町村毎ニ之ニ對スルトコロヲ、センケレバナラヌ、之ヲ市町村毎ニスルカ、或ハ府縣デスルカ、或ハ一國ノ主要ナル場所ニスルカト云フヤウナ事ハ、頗ル調査シナケレバナラヌ問題デゴザイマスカラ、私共ノ考デハ、唯便宜ノ隔離方法トシタナラバ、市町村毎ニ於テヤルコトハ出來マセウケレドモ、病院ノモノナラ、市町村毎ニ於テヤルト云フヤウナ事ハ、實際不可能ナ事ト信ズルシ、一方政府ニ向ッテハ、特別法ヲ以テ出スコトヲ註文スルト同時ニ、片方ニ於テハ、遺憾ナガラ此カラ除キタイ考デゴザイマス、唯意見デケラ表明シテ置キマス——御異議ガナケレバ採決致シマス、之ヲ加ヘルコトニ反對ガアリマスカラシテ、此反對ノ方ハ提出者ノ方ニ遠クゴザイマスカラ、反對ノ御方ハ、舉手ヲ御願ヒ致シマス

○委員長長晴登君 多數デゴザイマスカラ、加ヘヌコトニナリマス、第一ニ鼠族ノ買

上ニ對シテハ、府縣費ヲ以テアルト云フ提出者ノ案デゴザイマス、之ニ對シテハ、從來ハ市町村費ヲ以テアルト云フ居リマシテ、此中央衛生會ノ方ノ議論ナドモ、市町村費ヲ以テ從來ノ如クアルト云フコトニ見エマスガ、是ニ付イテ一ツ御討論ヲ戴キマス

○山根正次君 我モ中央衛生會ノ委員デアッデ、其當時ニ於テ從來鼠族ノ買上ニ對シテハ、市町村費ヲ宜カラウト思ヒマス、例ヘバ横濱ニ今「ベスト」ガアル、ソレデ鼠ガ出タトスル平ヲ缺クコトデハナイカト思ヒマス、内務省ハ例ヘバ警視廳ニ命ジテ、ドウカ東京市ニ鼠ヲ捕ルヤウニ命ジテ呉レ、斯ウ云フ鹽梅ニナッテ來ル、ソレデ無論ソレカラズト續イテ居ルコロノ川崎デアルトカ、品川デアルトカ云フ所ニ於テハ、ソレヲ買ハナクテモ、東京ダケナラ、東京ダケガ命ニ從ッデ之ヲ買フト云フヤウナ風ニナッテ居リマスガ、ソレデハ、本當ノ目的ヲ達スルモノデナイト思フノデアリマス、府縣稅出シマシタナラバ何所其必要アルカラ、何所其必要ハ鼠ノ買上ヲズルカラト云フヤウナコトガ達シラレテ、甚ダ府縣稅ノ方ガ便利デアラウト思ヒマス、ソレデ傳染病豫防ノ目的ヲ達スル上ニ於テ、鼠族ヲ買上ケル上ニ於テ、府縣稅ニシテ置イタラ、イツ何時デモ、何處其必要ニ於テ買フト云フコトガ達シラレテ、其必要ナル部分ニ命ジテアルコトガ、出來ヤウト思ヒマス、私ハ府縣稅ト云フコトニ改メテ、出シタイノデゴザイマス

○鈴木友治郎君 我ハ是モヤハリ遺憾ナガラ御同意ガ出來兼ネルト云フノハ、今日ノ豫防法ハ、總テ町村ノ方ガ重モニナッテ、費用ヲ負擔スルヤウニナッテ、國ハ補助シ、縣ハ補助スルト云フヤウナ、順序ニナッテ來テ居ルカラ、獨リ鼠族ノミヲ縣アト云フヤウナ事ハ、少シ權衡ノ上ニモ取リ様ガナイト考ヘマスカラ、是ハヤハリ市町村デアルト云フコトガ、適當デアラウト信ジマス

○政府委員窪田靜太郎君 現行法デ、總テ此豫防ノ費用ト云フモノハ、基礎トシテ市町村ガ負擔スルト云フコトニ規定シテゴザイマシテ、又此「ベスト」ノ豫防ニ關係致シマシテモ、此提案ニモ他ノ事柄ハヤハリ普通ノ豫防事務ノ如クニ、市町村ノ負擔ト云フコトニ、御規定ニナッテ居リマス、ヤウデゴザイマス、其中ニ就イテ、獨リ鼠族ノ驅除ト云フコトダケヲ、府縣ノ負擔ニスルト云フコトハ、權衡ヲ得ナイ嫌ガアルト考ヘマス、ソレカラツレノミナラス、從來ノ實績ニ依リマスノニ、ヤハリ此市町村ガ負擔致シテ、サウシテ適當ナル程度ニ於テ、事柄ニ依ッテ府縣補助ノ歩合ヲ上下致シマシテ、規定致シテ、實行政シテ居リマスガ、其方ガドウモ適當ナル所ヲ得ルヤウニ考ヘテ居リマス、デ此鼠ノ買上ノ如キト云フモノハ、大分金ガカ、ル次第デゴザイマス、市町村デモ、固ヨリ其負擔ニ或場合ニハ困難ヲ致スト云フコトモ、免レヌノデゴザイマスガ、併シ之ガ其市町村ガ嚴ニツレダケノコトヲヤラネバナラヌト云フコトニ、感ジテアルノデゴザイマスカラ、隨分ツレガ行ハレテ居リマス、然ルニ此「ベスト」ノ如キ病氣ガ、或市ニ入ッテ、或町ニ入ッテト云フコトハ、最早他ノ町村ナリ、縣下全軀ヲ通ジテ、警戒ヲ加ヘネバナラヌト云フコトハ、當然デゴザイマスケレドモ、兎角ヤハリ悉クサウハ參リ兼ネルノデゴザイマス、實際上——ツレデ詰リ例ヘバ神奈川縣ノ横濱ニ「ベスト」ガ入ル、横濱ノタメノ費用ヲ、縣全體ガ負擔スルト云フノハ、如何デアラウカト云フヤウナ感ガアリマス、現ニ今日ハ補助デアリマスガ、ソレデモデス、尙サウニ云フ傾ガアルトコロカラ、實行上ニハ多少苦ム所ガゴザイマスガ、

併シ幸ニシテ此補助ノ方法ニ依ッテ、何分ヲ補助スルカト云フ歩合ノ多少ヲ以テ、適當ナル其程度ヲ取ルコトガ出來マスカラ、大キニ宜シクナッテ居ル次第デアリマシテ、全然是ガタメニ府縣ノ負擔ト云フコトニナリマスレバ、却テ或ハ此鼠族ノ驅除ナシニ付イテ、遺憾ナル結果ヲ生ジヤセシカト云フコトヲ憂フル、旁々ハヤハリ市町村ノ負擔ト云フコトニ、基礎ヲ御定メヲ願ヒタイト云フ意見ヲ有ッテ居リマス

○愛澤寧堅君 政府委員ニ伺ヒマスガ、是マデ分合ハドンナ風ニ御下ゲニナッデアリマスカ

○内務技師野田忠廣君 今日マデハ御承知ノ如ク、現行ノ豫防法ニハ、明文ガゴザイマセヌケレドモ「ベスト」豫防上ニ付イテハ、尤モ重要ナルコトデゴザイマス、事實今日マデ「ベスト」ノ這入リマシトコロノ場所ニ就イテハ、鼠ノ買上ヲ實行シテ居リマス、其他市町村ニ於テ施行スル豫防ニ關スル諸費ノ中ニ入レテ、今日マデ政府カラ相當ノ補助ヲシテ居ル、其補助ハ地方ニ依ッテ、異ッテ居リマスガ、尤モ獎勵シマス必要ガアリマスカ、多クハ二分ノ一ノ規定デ極メテアルノデアリマシテ、補助ヲ與ヘテ居リマス

○愛澤寧堅君 二分ノ一ト云フノハ、例ヘバ千圓カ、ツタテ、五百圓ヲ町村ガ負擔スベキモノヲ、五百圓補助スルトナッテ居リマスノデスカ

○内務技師野田忠廣君 サウデス、尤モ是ハ皆府縣デ極メデアッデ、今一々記憶シテ居リマセヌガ、補助シマス割合ハ、六分ノ一ヨリ少ナカラズ、二分ノ一ヨリ多カラズト云フノヲ、原則ニ致シテ居リマス、最高額ノ二分ノ一ヲ得テ居リマス所ノ府縣ハ、今日マデゴザイマス

○愛澤寧堅君 分リマシタ

○山根正次君 御議論ガナケレバ、御採決ヲ願ヒマス

○委員長長晴登君 ツレデハ採決ヲシマスガ、畿貫上ゲノ此豫防ノ規定ヲスルト云フコトニ付イテハ、別段御異議ガナイノデスナ、唯之ヲ市町村費ニスルカ、府縣費ニスルカト云フ問題デアリマスガ、從來ノ如ク市町村費ニスルト云フコトデゴザイマスカラ……

○山根正次君 從來ニハ鼠買上ゲニハ、何ニハナイ法律ノ中ニハ……

○委員長長晴登君 所デ今入レルコトニ付イテ、御異存ガナイ譯ト云フコトヲ述ベテ置キマシタ

○山根正次君 分リマシタ

○委員長長晴登君 之ヲ市町村費ノ中デ、鼠買上ゲニ御同意ノ御方ハ、舉手ヲ願ヒマス

舉手者 四名

○委員長長晴登君 四人アルカラ、多數デアリマスカラ、其通決シマス、ツレカラ第三ニハ傳染病者埋葬ノ件デゴザイマスガ、是ニ付イテ現行法ハ、火葬若クハ土葬デ、當該官吏ノ許可ヲ受ケテ消毒ヲシタ上デ、土葬ニスルコトモ出來ルト云フコトモ、兩方ニナッテ居リマス、提案者ノ修正ハ、火葬一ツニシタ方ガ宜シイト云フ、提案デゴザイマスガ、是ニ就イテ御討論ヲ御願ヒシマス

○山根正次君 此議ダケハドウウ火葬ニシテ貫ヒタイト思ヒマス、傳染病豫防法ノ内デ、則チ現行法ノ中ニ、火葬ヲセヨ、又ハ特別ナル云々デ、火葬ヲスルコトモ、土葬ヲス

ルコトモ、出來ルノデアリマスガ、此條項ヲ加ヘテアタタメニ、日本ニハ此習慣、即チ火葬ノ習慣ガ、大變利イテ來テ、又各地方ニ續テ火葬ヲスルコトガ、非常ニ擴ガテ、サウシテ此澤山ナ火葬場ガ新築サレタヤウナ次第デアリマス、殊ニ又地方ニ依リマシテハ、殊ニ私共警部長カラ、取ツタ調査ノ中ニ依リマス、傳染病ハ火葬ヲシテ一ツモ差支ナイ、困難デナイト云フトコロノ皆返答ヲ得テ居リマスデアリマス、殊ニ又最も能ク行ハレテ居ル所ハ、石川縣、富山縣下デゴザイマスガ、モウ通常死骸マデモ、九十九「プロセント」八七五、富山縣焼イテ居ルヤウナ有様デアリマス、石川縣ノ如キハ八十七「コンマ」十八——百人ノ死骸デアリマシテ、傳染病患者ハ、殆ド燒イテ居ナイコトハナイ位デス、衛生局長ハ或ハ宗教上ノ習慣ニ依テノ關係デアリマスカ知レマセヌガ、之ハ兩方設ケテ置イタ方宜シイ云々ト云フコトヲ、昨日仰シヤッタガ、衛生上カラスレバ、火葬ガ一番宜イニ違ヒナイ、又火葬ノ非常ニ宜イコトハ、第一土地ヲ澤山要セヌト云フコトニナッテ來ルノデ、土地ノ上ニ於テ自カラ經濟ガ非常ニ違ッテ來ル、例ヘバ東京ノ如キ、共葬墓地ヲ有スル所ノモノニ於テハ、殆ド墓地モナイ位ニナッテ來テ居ル、實ハ又共葬墓地モ設ケナケレバナラヌ、有様ニナッテ居ル、ソレデ土地ノ經濟ノ上ニ於テハ、且ツ神社ヤ墓地ト云フモノハミナ無稅地ニナッテ居リマス、即チ土葬ガツンノ尙アルト云フヤウナコトハ、即チ無稅地ガ殖エルコトニナッテ居リ、國家經濟ノ上カラ論ジテモ、衛生上カラ論ジマシテモ宜イ、此土葬ノ土地ヲ買ツテ、ソレヲ埋メルヨリモ、遙カニ輕便ナモノデアリマス、ドウカ火葬ト云フコトニ傳染病ナリトモ、法律ヲ以テ火葬ニスルト云フコトニナリマス、非常ノ公益デ、好イ結果デアラウト思ヒマス、私ハ三十二年ニ於ケル萬國衛生會ニ於テモ、此話ヲ述ベマシタ、日本ニ於テ法律トナッテ、既ニ火葬ト云フコトガ、傳染病患者者ニ對シテアルト云フコトヲ述ベタ際ニハ、大變同情ヲ表セラレタ、各國モ其聲ニ倣ハント云々位ニ、其時ノ話デアリマシタ、追々外國ニ於キマシテモ、火葬ノ良イコトガ、盛シニナリツ、アル今日デアリマスカラ、ドウカ一大進歩トシテ、又國家經濟ノ上トシテ、衛生上トシテ、ドウカ是ダケハ御賛成ニナッテ、傳染病ノ死者ダケハ、火葬ニシタイト考ヘマス、ドウカ御賛成ヲ願ヒマス

○委員長長晴登君 御意見ハアリマセヌカ

○淺野順平君 山根君ノ御熱心ナルコトデ、反對スルノハ氣ノ毒ニ思フケレドモ、ドウモ是モ私ハ病症ニ依ッテハ、火葬ニシナケレバナラヌモノガアル、虎列拉トカ、「ベスト」ノヤウナモノハ、無論火葬ニシナケレバナラヌト思ヒマスガ、昨日政府委員カラ御話ノ通、唯ノモノヲ以テ火葬ニセヌナラヌト云フコトハ、餘リ適當ノコトデモナカラウ、山根サンガ仰シタル火葬ニスレバ、土地モ要ラナイカラ、隨分國家ノタメニモ宜イコト、言ハレルガ、ソレハサウデアリマセウ、アリマセウケレドモ、是ハ獨リ其議論ニナレバ、傳染病ノミナラズ、總テ死人ヲシテ火葬セラシ、ナライザ知ラズ、僅ニ傳染病ノ數ナイ數ヲ以テ、火葬シタカラト云フテ、敢テソレ程ノ効能ハナカラウト思ヒマス、且又火葬ト云フナリ土葬ト云フナリ、葬リ方ニ付イテハ、ソレノ習慣ガアルノデアッデ、先刻山根サンガ述ベラレタ、石川縣富山縣ノコトハ、私ハ即チ石川縣デアリマスガ、宗教上ノ關係カラシテ、皆是迄維新前ト雖トモ、火葬ニ附スルコトガ多イノデアル、是等ノ如キハ宗教上ノ習慣ニ依ッテ火葬スル、又或ハ宗教ノ方ハ火葬ニセヌ、土葬ニシテ居ル者モアル、此土葬ニシテ居ルモノヲ以

テ、直チニ火葬ニ改メルト云フコトハ、宗教上總テノ習慣ニ於テ、大ニ改メルト云フコトハ、其者ニ取ツテ大ニ困ルコトデアラウカラ、其病症ニ依ッテ限ルト云フコトハ、私ハ異存ハナケレドモ、土葬ニ付シテモ障リナイ、火葬ニセイデモ障リナイト云フモノニ付イテハ、之ヲ火葬ニセシナラヌト云フコトヲ、法律ヲ以テ規定スル必要ハ見マイト思フノデアル、故ニ是モ今日ノ現行法ノ如クシテ置イテ、敢テ差支ナカラウト思ヒマス

○鈴木友治郎君 火葬ニ限定スルト云フコトハ、之シク窮窟ニ失スルト思ヒマスシ、現行法ノ第十二條ハ火葬ヲ本則トシテ居ルノデ、唯或場合ニ警察官ガ許可スルト云フ條項ガ付イテ居ルダケデ、大骸火葬ヲ本則トシテ居ル、然ルニ習慣又ハ宗教上、火葬ニスルノハ死體ヲ消スノダト云フ、昔ノ者ガ言フテアルタメニ、嫌フ人モアツタ、習慣ト宗教トノ上カラ、死體ヲ燒カヌト云フ者ガアル、併ナガラソレハ警察官ガ認可セネバ、ソレ迄ノコトデ、殊ニ八種ノ傳染病ノ内デモ抱瘡アルト云フモノニ至ッテハ、必ズシモサウシナケレバナラヌト云フ程ノコトモナイカト思ハレル、而シテ激烈ナル虎列拉、赤痢ナドハ、現ニ火葬セシメツ、アリマスカラ、所謂是等ハ運用上ノ問題デ、火葬ト限定スルモノモ窮窟デアルト思フ、是ハ別段改正シテ火葬ト限定スル必要ハ、ナカラウト思ヒマスカラ、今日ハ此儘置カレテ差支ナカラウト思ヒマス

○山根正次君 鈴木サン方ノ御議論ハ、御尤ノ御議論ノヤウデアリマスガ、私ハ唯傳染病患者ノ死骸ハ、必ズ火葬スベシト云フコトハ、現行法ニモ書イテアリマス、併シドノ死骸デモ、虎列拉デアラウガ「ベスト」デアラウガ、無理ニ燒カナクツデモ、ソレハ出來ルデアリマス、相當ノ消毒法ヲ行ッテ、十分ナルコトヲヤレバ、無理ニ火葬ニシナクツデモ、ドノ死骸デモ出來ルモノデアル、ソレダケケレドモ、第十二條ニ火葬ニセヨト云フコトガアルタメニ、非常ニ火葬ガ發育ラシテ、此好イ習慣ト、此消毒ノ上ニ於テ最も良イトコロノ發育ラシタノデアリマシテ、非常ニ宜イコトデアリマスカラ、是ダケナリト火葬ト云フコトニナリマスレバ、後來ニ於テ大變便利ヲ得ルコトダラウト思フ、且又第十二條ノ第二項ニ書イテアル、傳染病患者ヲ火葬ニシタ時ハ、三箇年ヲ經過シタ後デナケレバ、掘出スコトガ出來ナイト云フコトガアリマスカラ、或ハ東京ニ止メテ置イテ、火葬ニシタ親ノ佛ヲ、三箇年經タナクテモ持ッテ歸ルコトガ出來ルト云フ、便利モゴザイマスカラ、斷然火葬トシテ置イタラ宜カラウ、衛生上好イ習慣ヲ作ルノデアルカラ、宜カラウト考ヘテ、加ヘタ次第デアリマスカラ、是ダケ申上ゲテ置キマス

○鈴木友治郎君 火葬ノ良イコトハ、本員モ山根先生ト同様ニ考ヘテ居リマスガ、實際ハ是ハ運用ニ任シテ差支ナイト信ジテ居リマス、殊ニ土葬ノ中ニモ腐敗シタ時ニハ、其汚水ガ四方ニ浸潤スルコト云フ嫌ガアツテ、甚ダ宜シクナイ、市街地ニ於テ土葬ナド、云フコトハ、宜クナイノデアルガ、現ニ日本デ或市街地ノ真中ニ土葬場ガアル、現ニ私ハ西尾町ト稱ヘル所デアルガ、ソレデモ二千足ラズノ都會地デアルケレドモ、真中ニ土葬地ガ寺院ノ内ニ在リテ、其近傍ニ井戸ガアル、其井戸ノ水ヲ汲ンデ飲デ居ルト云フヤウナ、實ニ寒心ニ堪ヘナイコトガ多イノデアリマスカラ、ソレ等モ實ハ制限セラレテ居ラヌヤウデ、サウ云フヤウナコトガ澤山アル、甚ダソレハ遺憾デアリマスガ、現行法ハ幸ニモ火葬ヲ本則トシテ居リマスカラ、山根君ノ御議論ノ通、進ンダコトデアッテ、其他ノ事ハ運用上ノ問題デアリマスカラ、強イテ改メル迄ニモ及ブマイカト思ヒマス、故ニ申上ゲテ置キマス

○委員長長晴登君 御異議ガナケレバ採決シマス

○鈴木友治郎君 政府ニ於テハ、唯今申上ケマシタヤウナ市街地ノ中央ニ、土葬ヲシテ居ル所ハ、獨リ私ノ地方ニ限ラズ澤山アル、サウ云フ風ナモノハ、何カ規定デモ御設ケニナルト云フ御考ヘデアルカ、又ハ別ニナイデアリマセウカ、ソレハ害ニナルトモ御認メニアラヌデアリマスカ、其邊ハドンナ御考ヘデアリマセウ、少シク問題ハ直接デモナイカモ知レマセヌガ、參考ノタメニ御伺ヒ申シマス、御説明ガアレバ満足ニ存ジマス

○政府委員窪田靜太郎君 御説ノ如ク、市街地ニ於キマシテ、墓地ヲ存シテ居ルト云フコトハ、衛生上宜シカラヌコトデゴザイマスノデ、新シク設ケマス方デハ、個様ナ所ハ許サナイコトニナツテ居ル、唯從前存在スルモノニ付イテハ、移轉スルト云フコトヲ、確實ニ法規ヲ以テ行フト云フコトハ困難デアル、又土地ノ狀況ニ依ツテ、取捨シナケレバナラヌコトモアルト云フノデ、成ベク實行上ニ於キマシテハ、或ハ市街ノ市區ノ改正デアルトカト云フヤウナ機會ヲモチマシテ、外ニ移スコトニ獎勵致シテ、サセテ居ル次第デ、左様御承知ヲ願ヒタイ

○委員長長晴登君 埋葬ニ關シテ、火葬ニ限定スルコトニ致シマスノハ、現行ノ儘トシテ、特別ノ場合ニハ認可ヲ得テ土葬ニスルコトガ出來ルト云フコトヲ存シテ、現行法ノ儘ニスルノト、一ツアリマスガ、現行ノ儘限定ヲシナイト云フニ、贊成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス

舉手者 多數

○委員長長晴登君 サウスルト、提案者ノ趣意ト違ヒマスガ、ソレヲ條件トシテ、委員ヲ設ケルト云フ結果ニナリマス、此委員ハ今ノ旨意ニ對シテ、調査ヲシテ貰フニ付イテハ如何デス、何名位置イタ方が宜ウゴザイマスカ

○鈴木友治郎君 私ハ三名デ宜カラウト思フ、尙ツレハ委員長ヲ一人加ヘタ方が便宜カト思フ、サウスレバ四名トナリマス、委員長ノ外二名ハ、委員長ノ指名ヲ願ヒマス

○山根正次君 委員長ガ這入ツテ三名デドウデスカ

○委員長長晴登君 然レバ鈴木君ニ、山根サン、御苦勞デモ宜シク願ヒマス、是デ散會

午後零時七分散會

明治三十八年二月十七日印刷

明治三十八年二月十八日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局